

テノデーシス箸

お箸でそばが食べたい(日本作業療法士協会)



【対象者】

脊髄損傷患者(手関節の掌背屈運動が可能な方)

【使い方】

- ①手首と指先に道具をつける。
- ②手関節の掌屈で箸先を開き、背屈で箸先を閉じ、食べ物を口先に運ぶ。

【材料・値段】 合計 3500 円程度

- ・箸之助または箸ぞうくん・結束バンド・メガネ用ストラップ・木ねじ
- ・D カンとアジャスター・布製ベルト・マジックテープ・スプリント材

【作り方】

パーツ①箸

- ・箸之助を指に固定できるよう結束バンドをねじで固定する。

パーツ②手関節装具

(1)スプリントにメガネ紐を固定する穴を開ける。

(2)D カンとアジャスター、マジックテープをつけた布製ベルトをスプリントにつける。

(3)メガネ用ストラップの長さを調整する。

※日本作業療法士協会「お箸でラーメンが食べたい」に詳細が載ってます。

【使用者の感想】

麺、食べることができたよ。もともと箸を使うのが好きだったんだよ。